

日本科学教育学会 50 周年記念 科学教育出版賞の決定について
Winner of the Japan Society for Science Education 50th Anniversary Science Education Publication Award

この賞は、日本科学教育学会 50 周年記念特別企画として、会員が科学教育の研究・教育・普及に貢献した著作物等を表彰し、出版活動を奨励するとともに、科学教育の意義を広く社会に発信することを目的とします。科学教育出版賞選考委員会では会員からの推薦にもとづいて慎重に協議を重ね、候補者の選考を進めてまいりました。そして、第 318 回理事会の議を経て、以下の書籍に科学教育出版賞を授与することを決定いたしました。関係者の皆様、誠におめでとうございます。

『AI の世界へようこそ 未来を変えるあなたへ』, 美馬のゆり著, Gakken, 2024.

選定理由: AI の歴史やリスクを平易に図解・解説し, QR コードによる参加型読書の機会を提供している.生涯学習としての科学教育, 情報教育, そして AI リテラシーの普及に資する一冊であり, 科学教育の教育・普及に関する極めて優秀な成果である.

『Science Education Research and Practice from Japan』, Isozaki, T. & Sumida, M. (Eds.), Springer Nature Singapore, 2021.

選定理由: 日本の科学教育の固有性を歴史や文化の観点から体系的に整理し, その学術的意義を国際的に発信している.先駆的研究を基礎に, 多様な研究と実践の成果で世界の科学教育に示唆を与える一冊であり, 科学教育の研究に関する極めて優秀な成果である.

『Traditional Knowledge for Green Innovation with Japanese Persimmon Tannin, Kakishibu』, Kano, K., Raman, S., and Santos, D. (Eds.), Springer Nature Singapore, 2026.

選定理由: 伝統技術「柿渋」をテーマに, 自然観や文化継承から, 環境問題, プラスチック社会, グリーンイノベーション, さらには STEM 教育, 科学コミュニケーションへと接続・展開している.伝統知を現代的課題の解決に結びつける一冊であり, 科学教育の研究・教育・普及に関する極めて優秀な成果である.

『SDGs で考える日本の災害 全 6 巻 ①地震・津波 ②火山噴火 ③風水害 ④豪雪 ⑤複合災害 ⑥防災と自然の恩恵』, 藤岡達也著, 大修館書店, 2026.

選定理由: 20 世紀から 21 世紀の日本における自然災害を 6 冊に丁寧に整理し, 幅広い年齢層が防災を学べるシリーズ書籍である.災害を環境・経済・社会が複雑に関わる課題として SDGs の視点から捉えている一冊であり, 科学教育の教育・普及に関する極めて優秀な成果である.

『STEAM 教育をデザインする』, 川越至桜・大島まり・齊藤萌木著, 東京大学出版会, 2025.

選定理由: STEAM 教育の理念と実践を丁寧に整理するとともに, 東京大学の「UTokyoGSC」における実践をもとに, 具体的な指針やプログラム設計の例を提示している.学校教育で構想・実施する際の有益な一冊であり, 科学教育の教育に関する極めて優秀な成果である.

『感じてひらく 子どもの「かがく」』, 溝邊和成編著, ミネルヴァ書房, 2024.

選定理由: 幼児が身の回りの事物や現象を感覚的に捉え, 探究を進める事例を丁寧に分析している.子どもの諸感覚や身近な経験から「かがく」の芽生えや見方・考え方を育む工夫を示しており, インフォーマルな指導にも役立つ一冊であり, 科学教育の教育に関する極めて優秀な成果である.